

浅海定線調査結果(令和4年6月1日)

福岡県水産海洋技術センター 豊前海研究所

1. 観測結果

	令和4年6月	平年値との差 (年平均)	昨年6月との差 (昨年6月観測値)
水温 表層 (°C)	20.8	+ 0.0 (20.8)	- 0.6 (21.4)
	底層	+ 0.6 (19.1)	+ 0.4 (19.3)
塩分 表層 (PSU)	32.80	+ 0.45 (32.35)	+ 0.67 (32.13)
	底層	+ 0.22 (32.69)	+ 0.40 (32.51)
透明度 (m)	4.3	+ 0.1 (4.2)	- 1.6 (5.9)

※ 観測値 : 周防灘12定点の平均値を表しています。
※ 年平均 : 過去30年分の同月平均値を表しています。

2. 概況

(1) 水温

- 表層は年平均並み、底層はやや高めでした。

(2) 塩分

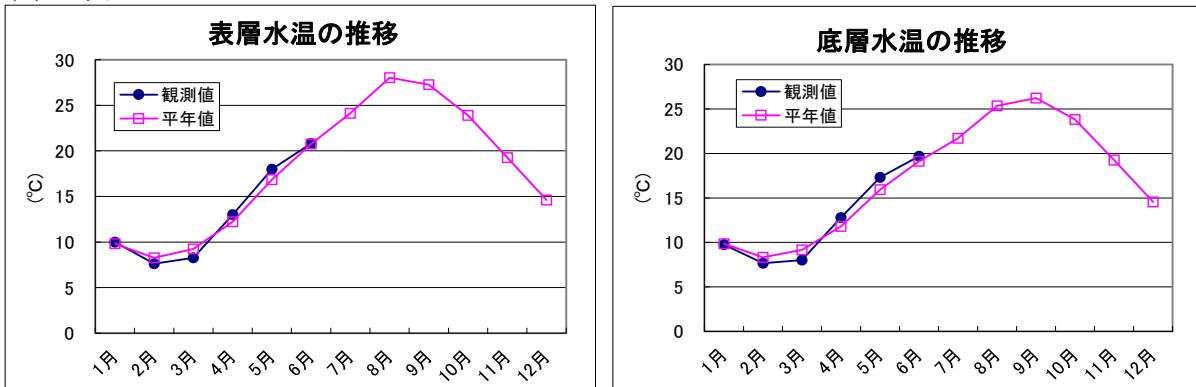
- 表層はやや高め、底層は年平均並みでした。

(3) 透明度

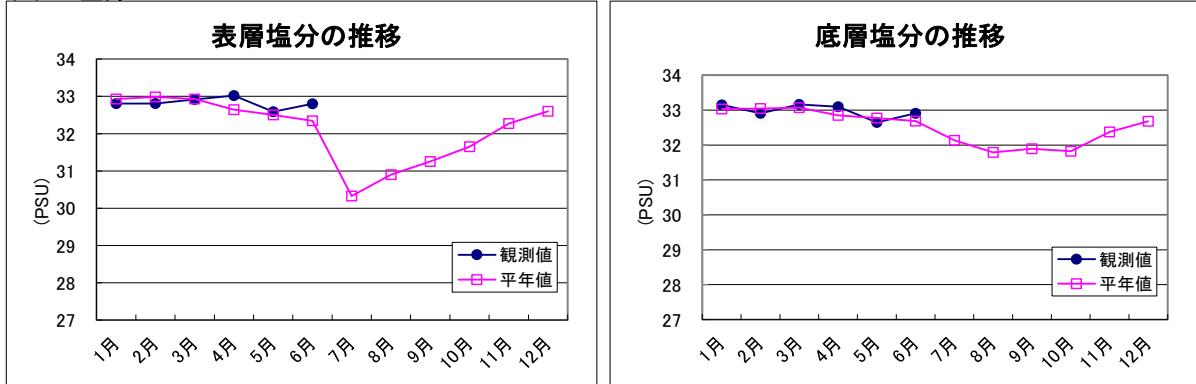
- 透明度は年平均並みでした。

調査結果(グラフ)

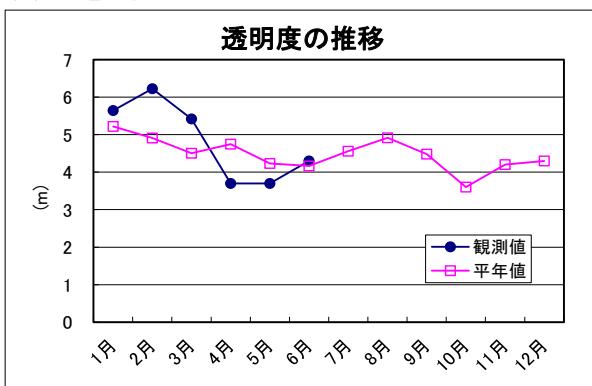
(1) 水温



(2) 塩分



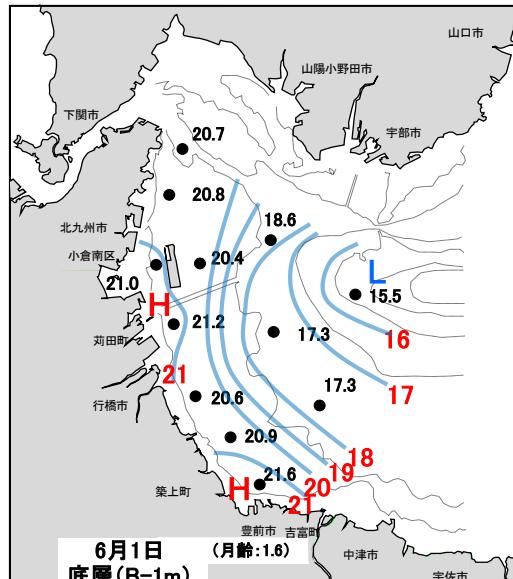
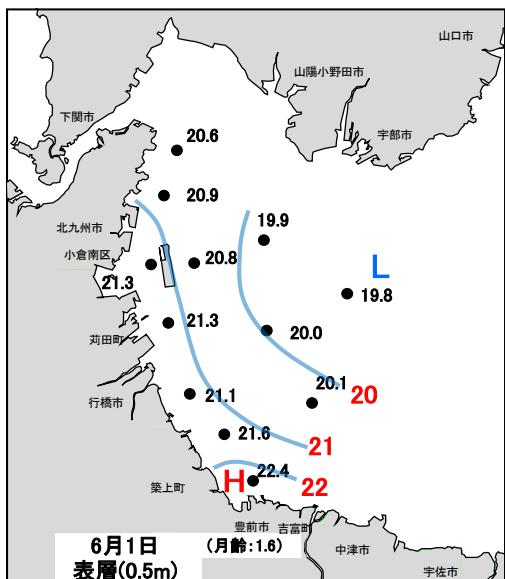
(3) 透明度



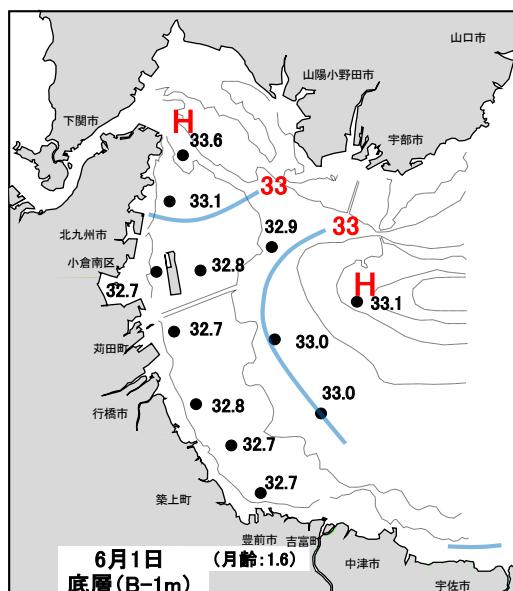
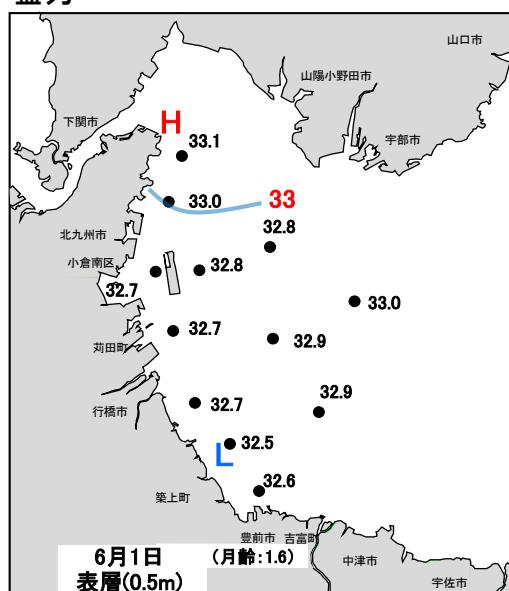
3 . その他

- ・ 調査区域内で赤潮による海面の変色や貧酸素の海域は見られませんでした。
- ・ 北部と南部の沿岸域調査点の表層と 5 m 層の海水中に麻痺性貝毒プランクトンは確認されませんでした。
- ・ 北部海域ではアカクラゲが確認されました。

水温



塩分



透明度

